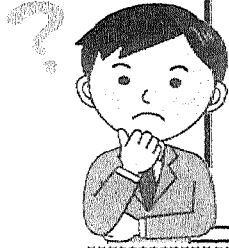
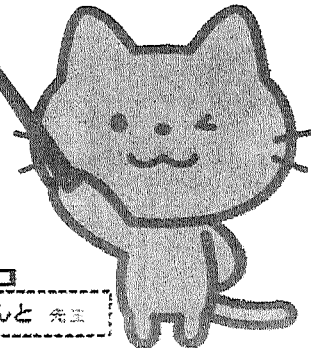


ニヤニヤ にゃんと! そうだったのか No. 007

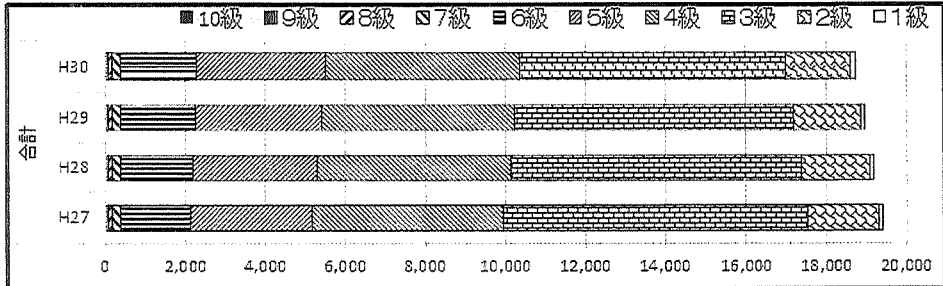
## 処遇改善、進んでるの？ どうしたら改善できるの？



おしえてえや くん



にゃんと 先生



項	年度	10級	9級	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級
合計	H27	3	79	99	200	1,767	3,019	4,775	7,587	1,770	94
	H28	3	81	98	201	1,821	3,096	4,826	7,243	1,729	79
	H29	3	82	99	202	1,872	3,161	4,830	6,950	1,670	85
	H30	3	83	99	204	1,920	3,205	4,860	6,626	1,631	113
地方整備局共通費	H27	3	53	47	119	710	523	1,058	913	481	8
	H28	3	54	47	119	724	529	1,069	944	463	14
	H29	3	54	47	121	730	539	1,059	971	413	12
	H30	3	55	47	122	745	533	1,057	952	370	45
治水海岸、道路、港湾 空港整備、都市環境整 備事業工事諸費	H27		25	52	80	1,031	2,453	3,661	6,547	1,260	86
	H28		26	51	81	1,072	2,523	3,701	6,185	1,231	65
	H29		27	52	80	1,118	2,577	3,719	5,870	1,223	72
	H30		27	52	81	1,150	2,627	3,750	5,575	1,224	66
国営公園等事業工事諸 費	H27				1	18	26	20	58	4	
	H28				1	18	26	20	58	4	
	H29				1	17	26	18	57	6	
	H30				1	18	26	18	57	7	1
空港等整備事業工事諸 費	H27		1			7	10	1	27	17	
	H28		1			6	11	1	26	22	
	H29		1			6	11	1	26	23	
	H30		1			6	11	1	25	24	
東日本大震災関係予算 工事諸費	H27					1	7	35	42	8	0
	H28					1	7	35	30	9	0
	H29					1	8	33	26	5	1
	H30					1	8	34	17	6	1

**お** にゃんと先生、当局は「処遇改善に努力する」と言っているけど改善されているの？

**にゃん** 毎年度末に人事院が首相に次年度の級別定数の設定及び改定意見を申し入れることになっている。

**お** 職員数を決めるのが職員定数、各役職に級毎の定数を定めたものが級別定数だ。たとえば、事務所課長になったから全員が六級になれる訳では無く、事務所課長の級別定数の範囲内で用件を満たした者に認められるんだ。昇格用件は①在級年数、②職務の級、③人事評価の結果、だが、この

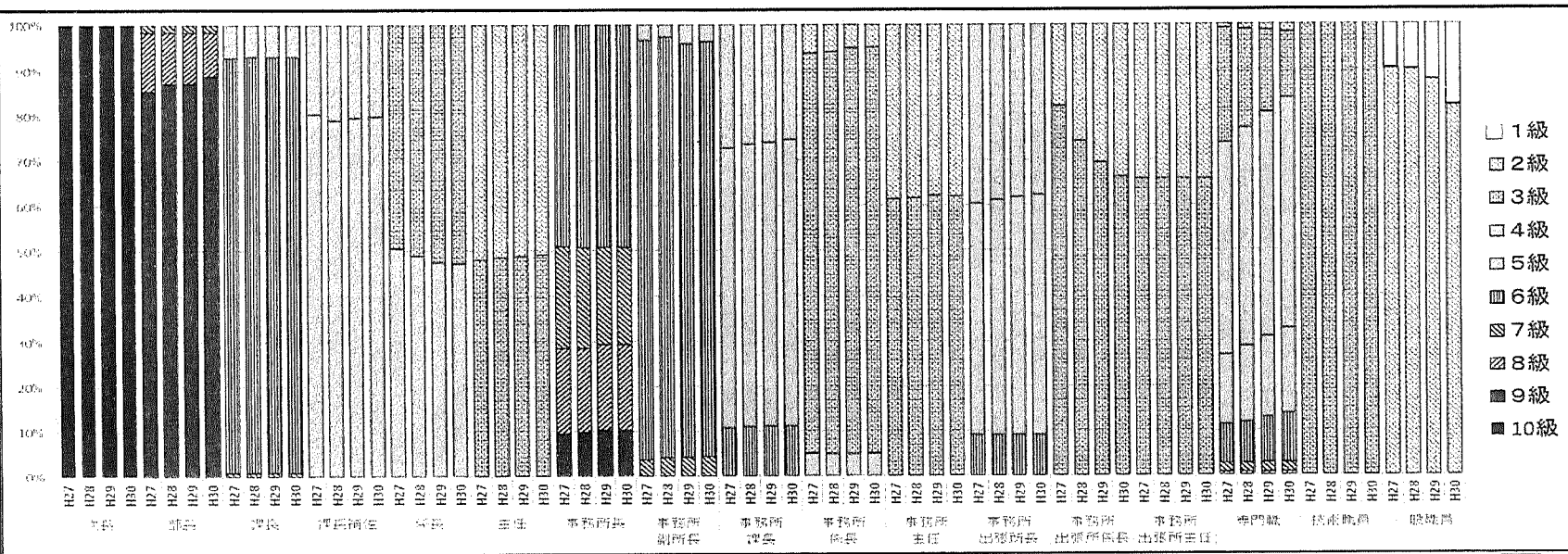
長三岐愛静平  
野重卓知岡和  
... .. 行進!  
六六六五五進  
月月月月月! 東京夢の島をスタート  
二八一三一九  
日日日日日  
七六六六五  
月月月月月  
一八六一二  
日BBBBB

皆さんも  
平和を願い  
参加しよう

平和だから  
民主主義が守  
られる。  
選挙費減らし  
て福祉・教育  
の充実を!

**にゃん** 職員数を決めるのが職員定数、各役職に級毎の定数を定めたものが級別定数だ。たとえば、事務所課長になったから全員が六級になれる訳では無く、事務所課長の級別定数の範囲内で用件を満たした者に認められるんだ。昇格用件は①在級年数、②職務の級、③人事評価の結果、だが、この

**お** 職員数を決めるのが職員定数、各役職に級毎の定数を定めたものが級別定数だ。たとえば、事務所課長になったから全員が六級になれる訳では無く、事務所課長の級別定数の範囲内で用件を満たした者に認められるんだ。昇格用件は①在級年数、②職務の級、③人事評価の結果、だが、この



職名		10級	9級	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級
次長	H27		3								
	H28		3								
	H29		3								
	H30		3								
部長	H27			8	1						
	H28		54	7	1						
	H29		54	7	1						
	H30		55	6	1						
課長	H27					332	26				
	H28					342	26				
	H29					345	26				
	H30					347	26				
課長補佐	H27						561	142			
	H28						560	155			
	H29						564	151			
	H30						564	148			
係長	H27							935	916		
	H28							914	956		
	H29							894	994		
	H30							885	995		
主任	H27									114	124
	H28									114	122
	H29									114	120
	H30									113	117
事務所長	H27		26	53	62	136					
	H28		27	52	61	137					
	H29		28	53	59	136					
	H30		28	53	59	136					
事務所副所長	H27				21	542	20				
	H28				23	545	16				
	H29				24	543	25				
	H30				25	550	22				
事務所課長	H27					196	1,145	503			
	H28					198	1,138	483			
	H29					198	1,132	470			
	H30					198	1,139	460			
事務所係長	H27							190	3,447	242	
	H28							182	3,397	228	
	H29							182	3,379	193	
	H30							182	3,325	186	
事務所主任	H27								293	185	
	H28								293	183	
	H29								293	179	
	H30								288	178	
事務所出張所長	H27					57	324	251			
	H28					57	329	246			
	H29					57	333	242			
	H30					57	336	238			
事務所出張所係長	H27							1,275	280		
	H28							1,149	402		
	H29							1,073	474		
	H30							1,015	520		
事務所出張所主任	H27								23	12	
	H28								23	12	
	H29								23	12	
	H30								23	12	
専門職	H27			38	113	504	923	2,754	1,497	59	
	H28			39	113	542	1,007	2,846	1,292	72	
	H29			39	115	593	1,061	2,891	1,061	83	
	H30			40	116	632	1,088	2,946	849	101	
技術職員	H27									22	
	H28									19	
	H29									19	
	H30									18	
一般職員	H27									668	94
	H28									710	79
	H29									609	85
	H30									517	113

「もう少し、細かく解らないの？」  
 「そうだね。他省庁では当局から情報提供があるけど建設の当局は秘密主義だからね。資料では役職毎に定数が決まっているから、役職毎になら、ある程度は細かく見ることが出来るよ（表面下図・左表参照）。」  
 次長から主任までが局、専門職、技術職員、一般職員は各機関共通だ。  
 「あれ？〇〇官とか〇〇員って無いんですか？」  
 「良いところに気がついたね。機関毎に記載の仕方が異なるんだが、整備局の場合、専門職の中に〇〇官等のスタッフポストが含まれているんだ。」  
 「事業対策官や専門員も専門職なんですね。」  
 「そうなんだ。だから八〜二級の定数がついている」

「ここが細かく解らないとどの役職が何級にいけるのか全く解らないじゃ無いですか。」  
 「そのとおりだ。」  
 「グラフは人数では無く各職の率で表示しているが、概ね右肩上がりに改善していることが解る。一方で局係長の四級定数や出張所係長の三級定数が減っている。」  
 「どうしてですか？」  
 「過去の採用抑制に加え、ここ数年の大量退職で若年化が進んだためだろう。左表を見れば解るが、事務所係長四級もH二八年度に一九〇から一八二に減らされている。人事院は「設置以降増減は無い」と言っており、旧建設省当時一七五だったから港湾空港事務所分が減らされたと思われる。」

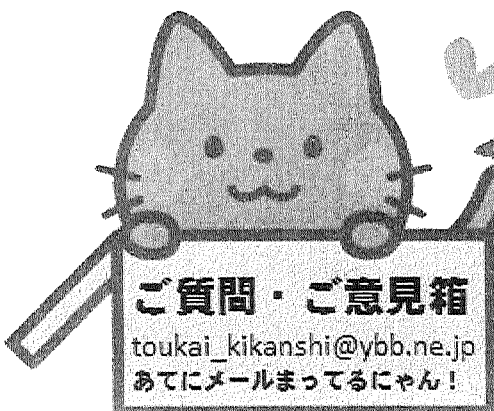
「専門職の三級が減る一方で二級が増えているのは何故ですか？」  
 「確かに。旧建設職場では係長級の専門調査員、調査員は相当減ったはずだから増える理由が見当たらない。港湾空港事務所には係長のポストがあるようだからその影響だと思うが、そうで無ければ問題だね。」  
 港湾空港部と言え、不思議なのが事務所長の九級だ。組合の調べでは、少なくとも中部の建設職場には九級の所長はいない。事務所の規模から考えれば他の建設職場に九級がいるなら中部にいてもおかしくない。一方、「空港等整備事業工事諸費」で一つ（表面表）についていることからみて、港湾空港事務所では、九級の所長がいると思われる。」

級別定数査定各機関作業スケジュール

月	旬	人事院	財務省	内閣人事局
8	下	各省庁が要求提出	各省庁が要求提出	組織要求の把握
9	上	各省庁ヒアリング	各省庁ヒアリング	
	中下	級格上げ総数協議	(人事院・財務省)	
10	上			
	中下	人事院査定の財務省説明		
11	上			
	中下	各省庁に査定結果内示 復活折衝		
12	上	人事院査定終了		
	中下	財務省査定の審査	予算内示・復活折衝	財務省査定のチェック
1	上	予算原案完了		

「もし、全て港湾空港事務所だとすると、港湾空港事務所長の九級比率は相当高いですよ。」  
 「そういう事になるね。」  
**概算期に職場からの要求が重なるんですか？**  
 「概算要求期に職場の実態を把握し、八月下旬に各省庁は内閣人事局に組織要求、人事院と財務省に定数要求を出すことになる。」  
**財務省？**  
 「職員の賃金は国家予算から支払われるから財務省も大きな権限を持っているんだ。財務省は新組織に伴う改定、人事院は切上改定を担当している。つまり、人事院、財務省の査定を受け、一月上旬には級別定数

は決まるってことだね（詳細右上表）。  
 「だから国公労連や国土交通労組は査定時期に交渉を行っているんだね。」  
 「そういうことだ。他省庁は、労使が協力して査定官庁に働きかけるから確実に要求が実現していく、そのうちの中で、国土交通省の定数改善が進まなければ結果的には処遇が後退することになるんだ。」  
 「重要な課題ですね。」



東海建設支部では職場や組合活動に関する疑問や不満、提案等を募集しています。  
 お気軽に、以下のアドレスまでご連絡ください。  
 組合として必要な対応の他、質問は紙面等でも報告させていただきます。  
 toukai\_kikanshi@ybb.ne.jp

